

島根県高校駅伝結果

11月2日（土）昨年の小雨まじりの天候とはうって変わった快晴のコンディションの中、浜山陸上競技場発着で神戸川の土手を周回する新コースで男子第69回、女子第33回島根県高等学校駅伝競争大会が行われました。男子は部員不足のため本校、大田高校、三刀屋高校3校の出雲・大田地区合同チームに男子4名が参加しました。男子はオープン参加のため、総合順位と区間順位はつきません（敬称略）

平高校女子逆転で8連覇

○女子（田中、野津、山本、福間、今岡）のレースの様子と結果

3本柱の1人が故障で大会直前まで走れず、ぎりぎり間に合った状態だったため、予定したオーダーを大きく変更して後半勝負のレースで望むこととなった。1区は益田東の県高校総体長距離3冠の選手と田中愛樹、出雲商業の選手の3人で他校を大きく離す形になった。最後に益田東の選手が抜け出し、田中は11秒遅れの2位で襷をつないだ。今年の益田東2区はケニアからの留学生で、10月に広島で行われた中国新人陸上1500mチャンピオンという実力ある選手のため、2区の野津は大差をつけられずに後半の3人に繋ぐことができるかがこのレースのカギであった。結果はわずか18秒しか広げられないという好走で、3区へと繋いだ。3区山本が差を広げられたもののちょうど1分差で、当初の予想通りとなった。4区福間が前半やや抑え気味に入り、後半でその差を8秒まで縮め、アンカーの今岡に繋いだ。オーダー変更で5区となり、双子の姉妹対決となった今岡は入学以降着実につけてきたそのスピードと持久力を発揮し、残り3キロ地点で追いつき最終的には56秒差で8連覇のゴールテープを切った。

総合ベスト3

優勝 平 田 1:16.12 2位 益田東 1:17:06 3位 出雲商業 1:22.43



1区田中から2区野津へ

区間優勝者

- 第1区6km 益田東 21:05
（区間2位：田中 愛樹(3) 20:16)
- 第2区4.0975km 益田東 14:11
（区間2位：野津きなり(2) 14:29)
- 第3区3km 益田東 10:38
（区間2位：山本 春(2) 11:09)
- 第4区3km 福間 涼子(1) 11:08
- 第5区5km 今岡宥莉香(1) 18:10



指を8本立て8連覇のゴールに飛び込む今岡宥莉香



○男子（青木、村上、直良、今岡）のレースの様子と結果

男子は部員不足のため大会に参加すること自体が危ぶまれたが、三刀屋高校、大田高校から合同チームでの参加を快く受けていただき青木陽生、村上大登、直良聖也、今若 流の4名がレースにオープン参加した。オープン参加のため順位はつかないが、優勝した出雲工業、明誠、松江高専に次いでゴールした。来年の単独参加に向けて志願の1区青木陽生は来年につながる積極的な走りが輝いていた。

総合ベスト3

優勝 出雲工業 2:13.08 2位 明誠 1:20.37
3位 松江高専 2:27.42

出雲・大田地区（平田・三刀屋・大田）2:28.24

合同チームに参加した平田高校男子の区間の記録

1区 10km	青木陽生(2)	33:22
2区 3km	村上大登(1)	11:16
4区 8.0875km	直良聖也(1)	30:12
7区 5km	今若 流(3)	17:56

1区 青木陽生



7区(アンカー)今若 流

保護者、地域、卒業生、沿道で応援いただいた皆様へ

たくさんの皆様に応援いただきありがとうございました。三刀屋高校、大田高校の関係者の皆様のご協力で、男子もプログラムに平田高校の名前を残すことができました。女子は12月23日に京都の西京極陸上競技場で行われます全国高校女子駅伝に出場いたします。昨年はわずか5人でのエントリーで、そのうち3人が極度の貧血や故障で直前まで満足な練習ができないままの参加となり、不本意な成績に終わりました。今年は笑顔でしっかり走ることができるよう調整して参ります。皆様には今までと変わらぬご声援、ご助力をお願いいたします。本当にありがとうございました。